



SANKO

万能!! 発泡ウレタン材 1液充填タイプ

# ファイキシングフォーム

さまざまな場面に対応!!

充填 + 防音 + 断熱

環境にやさしい  
ホルムアルデヒド  
フロン系ガス **ゼロ0**



横置き可能

マルチポジション、プロカートリッジ  
注) クリーナーは横置き不可です。

SANKO TECHNO CO.,LTD.

さまざまな状況に対応できるバリエーション

## マルチポジションフォーム

### 充填作業+断熱・防音効果

充填作業はもちろんのこと、断熱・防音効果も抜群です

### 環境にやさしい

「ホルムアルデヒド」「フロン系ガス」および「代替フロン系ガス」を使用しておりません



#### 特長

1

狭い隙間にも噴出でき、更に隅々まで流れ込むので気密性の高い充填が可能です。  
(配管の隙間・サッシと壁との隙間充填等に)

2

最大5cmまでの隙間の充填が可能です。  
※より厚く施工したい場合は一度5cm厚で硬化させた上から重ね吹きをしてください。

3

硬化後はカッターナイフ等で簡単に切り取ることができ、塗装が可能です。

4

木材・金属等さまざまな材質に付着します。  
※フッ素樹脂、シリコン樹脂、ポリエチレン、ポリプロピレンには付着しません。

5

発泡ウレタン材は、発泡した空気の層により、高い断熱性、防音効果を発揮する優れた建築材料です。

- マルチポジション、プロカートリッジは缶底に表示されている使用期限内にご使用ください。
- ※ クリーナーは、使用期限がありません。缶底には管理番号を表示しております。

#### 使用期限の見方

○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
白	月	年			

−10℃でも噴出・発泡OK! 全方向噴出型

MULTI POSITION マルチポジション

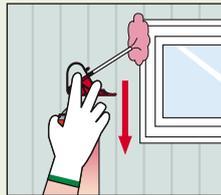
ピンク



- −10℃という低温度でも噴出・発泡が可能
- 逆さにして使用する必要が無く、楽な姿勢で作業ができる(天井施工に効果発揮)
- 最初の使用から2ヶ月以内の中途保存が可能

容量(1本):500ml  
 梱包(1ケース):12本  
 大箱重量:8kg

使用方法



トリガーを引いてフォームを噴出させ使用します。一度の噴出の厚みは5cmまでです。

保存方法



チューブを上折りたたみ、アダプター上部の差し込みプラグに差し込んで保存します。

−10℃でも噴出・発泡OK! [逆向き施工のみ]

PRO CARTRIDGE プロカートリッジ

グレー



- −10℃という低温度でも噴出・発泡が可能
- シルバーホーク(専用施工ガン)にセットし、多量噴出も楽に行える
- 噴出量をシルバーホークで調節できるので、細部への噴出も可能
- 中途保存が可能。数日程度の場合は「短期保存」を、それ以上の期間の場合は「長期保存」を行ってください。(長期保存の場合はシルバーホークを外しクリーナーで必ず洗浄してください)

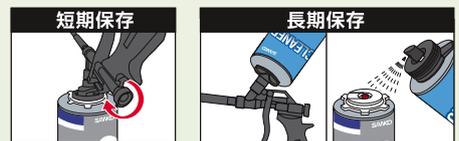
容量(1本):750ml  
 梱包(1ケース):12本  
 大箱重量:11kg

使用方法



缶を逆さまにしてトリガーを引いてフォームを噴出させ使用します。噴出量は専用ガンの噴出量調節ツマミで調整します。

保存方法



噴出量調節ツマミを時計回りに回し最小にして、ガン先端部に付着したフォームをふき取り、冷暗所にて保管してください。

装着されているカートリッジとクリーナーを付替え、ガン先端から透明なクリーナー一液が出るまで噴出しガンの洗浄を行ってください。また、クリーナーをカートリッジ上部のバルブ部に吹きかけて洗浄を行ってください。

プロカートリッジ専用施工ガン

SILVER HAWK シルバーホーク

- 噴出量を調整するツマミおよびトリガーの二重調整機能で、噴出量の微調整が可能
- 噴出量の調整は調整ツマミを回すだけ
- 操作に無理な力を必要とせず、長時間の作業でも疲れない



品番:SH-PROII

プロカートリッジの長期保存に

CLEANER クリーナー

- プロカートリッジの長期保存時の洗浄に
  - ミス噴出したフォームの除去に
- ※フォームは4分程度で硬化が始まり、硬化後は使用できませんのでご注意ください。
- ※クリーナーは横置きで保管できません。



シルバーホークの洗浄



シルバーホークへ装着して使用してください。

バルブの洗浄



プロカートリッジのバルブ部の洗浄、およびミス噴出の除去に使用する場合は、付属の噴出用ボタンを取付けて使用してください。

## 技術データ(実験値)

項目	マルチポジション	プロカートリッジ
発泡時の体積	18~26ℓ/本	45~51ℓ/本
噴出後の発泡倍率	2.0~3.0倍	1.0~2.0倍
施工可能温度(周囲の温度)	-10~35℃	-10~35℃
指触乾燥時間(タックフリータイム) *厚み20mm	4~10分	4~8分
切断加工可能時間 *厚み20mm	20~30分	9~19分
硬化後の密度	14~22kg/m <sup>3</sup>	15~18kg/m <sup>3</sup>
熱伝導率	0.04w/m·k	0.04w/m·k
製造後貯蔵安定期間	12ヶ月	12ヶ月

## 充填の目安

項目	マルチポジション	プロカートリッジ
1m <sup>3</sup> 当たりの使用本数	約46本	約21本
一本当たりの施工可能長さ	20×20mmの場合	約120m
	30×30mmの場合	約53m

\*温度、湿度その他の条件により異なりますのでご注意ください。

## 使用上の注意点

- 作業を行うときは、保護めがね、保護マスク、手袋、ヘルメット、作業着等を着用し皮膚に触れないようにしてください。
- 熱、静電気放電、火花、高温のような着火源から遠ざけ、またこれらによる引火を防止してください。
- 屋外または換気のよい区域でのみ使用し暴露を避けてください。また、蒸気を吸引しないこと。
- 施工可能な周囲の温度は-10℃~35℃、缶の使用温度は最低5℃です。
- フォームの表面が硬化するまでは手などで触れないでください。(表面は噴出後約6~7分で硬化します。)
- フォームを使用する際は、表面の油脂やほこりを除去し、乾燥がひどい場合は水を霧吹き等で吹き付けてください。
- 一度で施工できるフォームの厚みは5cmまでです。施工部の厚みが5cm以上の場合一度5cmまでとて完全硬化後に湿らせてから重ね施工をしてください。
- フォームが硬化していない場合であれば、クリーナーで洗い落とすことができます。(硬化後は効果がありません。)
- フッ素樹脂、シリコン樹脂、ポリエチレン、ポリプロピレンには付着しません。
- 極端に密閉された空間では硬化しない場合があります。
- ドア、サッシ等フレーム施工の場合は発泡するフォームの圧力に変形しないように必ず、支え木を3~5時間あててください。
- 施工されたフォームは紫外線によって劣化しま

すので直射日光が当たる箇所へは硬化後に塗装等を施してください。

- 取扱後は、よく手を洗ってください。
- シリコン系、ポリエチレン系、ポリプロピレン系、テフロン系の塗料また透明、半透明の塗料は使用できません。

### ■応急処置

- 眼に入った場合、直ぐに大量の清水で十分に眼を洗ってから直ぐに医師の診断を受けてください。
- 手、指、皮膚に液が付着した時は石鹸で十分に洗ってください。
- ガスを吸い込んだり液を摂取した場合などは直ぐに医師の診断を受けてください。
- 使用中に気分が悪くなったりした場合は症状によって医師の診断を受けてください。

### ■保管

- 直射日光を避け、乾いた冷暗所(5℃~23℃)に保管してください。
- 40℃以上になる所、熱源、火元等のある所には絶対に置かないでください。
- 幼児・児童の手が届かない所に保管してください。
- 使用期限内に製品を使用してください。

### ■廃棄

- 使い終わった缶は火に入れないでください。
- 捨てる際は、火気のない屋外で噴射音が消えるまでガスを抜いてから、地方自治体の規制に従って廃棄してください。

### ■SDSについて

- 使用に際しては、必ず安全データシート「SDS」をご参照ください。

### ■成分表記

〈マルチポジション・プロカートリッジ〉  
主成分:ポリメチレンポリフェニルポリイソシアネート  
第四類第四石油類、危険等級Ⅲ、火気厳禁  
〈クリーナー〉  
主成分:アセトン  
第四類第一石油類、危険等級Ⅱ、火気厳禁



### 火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、次の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
- ②火気を使用している室内で使用しないこと。
- ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気の近くなど温度が40℃以上となる所に置かないこと。
- ④火の中に入れないこと。
- ⑤使い切って捨てること。

高圧ガス マルチポジション:LPG/DME  
プロカートリッジ:LPG/DME  
クリーナー:LPG/DME

※製品改良のために予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。  
安心して暮らせる豊かな街づくりを目指して…

無断複写・転載禁止

# サンコーテクノ株式会社

本社 〒270-0163 千葉県流山市南流山三丁目10番地16  
 本社営業 04-7157-8181 広島支店 082-275-5091 金沢営業所 076-240-353  
 大阪支社 072-960-7735 福岡支店 092-587-0188 岡山営業所 086-296-8031  
 札幌支店 011-876-9035 新潟営業所 0256-47-1135 高松営業所 087-885-7431  
 仙台支店 022-236-2533 横浜営業所 045-340-3517 鹿児島営業所 099-225-8311  
 名古屋支店 052-355-3501 静岡営業所 054-237-0102

お客様相談窓口 TEL ☎ 0120-350-514

(フリーダイヤル) FAX ☎ 0120-350-571

受付時間 祝日を除く月曜日~金曜日 9:00~12:00/13:00~17:00

サンコーテクノホームページ <https://sanko-techno.co.jp/>

A220600ZN